



廣嶋清志先生近影

献 呈 の 辞

廣嶋清志先生は平成8年に本学教授として着任されて以来14年間にわたり、地域統計論担当の教員として研究と教育に精励されてきました。この間、前任の人口問題研究所から一貫して人口学の研究を進められ、数多くの著書・学術論文を発表されるとともに、日本人口学会副会長、日本統計協会評議員を歴任され、学会の発展に寄与されました。

学内にあっては、平成16年4月法文学部に創設された山陰研究センターの企画室長として、センターの運営と山陰研究の発展に貢献されるとともに、旧社会システム学科長、島根大学研究戦略会議委員、島根大学・寧夏大学国際共同研究所副所長として、大学及び学部の管理運営に尽力されました。

また、学外においても、国立社会保障・人口問題研究所評価委員会委員、雲南都市計画審議会会長として社会的に大きな役割を果たされました。このたび定年により本学を退職されるにあたり、『経済科学論集』はここに記念号を編集して先生に謹呈し、多年のご功績に対する感謝の意を表するとともに、先生のご健勝と一層のご活躍を祈るものです。

2010年3月

島根大学法文学部長 田 坂 郁 夫